

～社協は「ふくしのまちづくり」をすすめるための  
 公共性・公益性の高い民間の福祉団体です～



## 単身高齢者会食会

赤十字奉仕団、民生児童委員協議会などの協力のもと、  
 おいしいけんちん汁と昼食、田中ご夫妻によるマンドリン・  
 ギター アンサンブル演奏で大合唱をしました。

とき  
 平成22年8月24日(火)  
 ところ 山根荘  
 参加者 127人

### もくじ

- ・福祉ふれあい体験 ..... 2～3
- ・特集：赤い羽根共同募金 ..... 4～5
- ・事業のお知らせ、募集 ..... 6～7
- ・寄付・寄贈 ..... 7
- ・情報コーナー ..... 8

# 2010 ボランティアセンターだより 福祉ふれあい体験

## ★保育園ふれあい体験

とき 8月2日(月)～8月20日(金)のうち3日間  
ところ 旭台保育園 参加者 2人

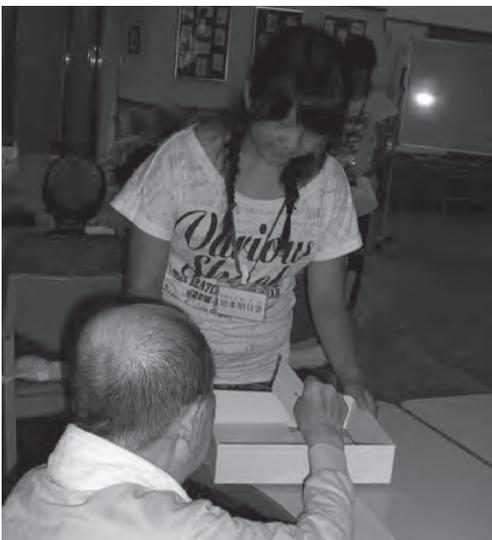
子どもたちと遊んだり、トイレや着替えの手伝いなど、高校生にとってよい経験になったようです。



## ★毛呂山町デイサービスセンター

### ふれあい体験(3日間)

とき ①8月2日(月)～4日(水)  
②8月9日(月)～11日(水)  
③8月16日(月)～18日(水)  
ところ 毛呂山町デイサービスセンター  
参加者 ①2人 ②2人 ③2人



話し相手やレクリエーションの手伝いなどをしました。

ました。

「福祉ふれあい体験」ということで短い活動でしたが、どの事業の参加者もとってもいい笑顔を見せてくれました。

また「廃油石けん作り体験」では、〈毛呂山町くらしの会〉にご指導いただき、みんな熱心に作業に取り組んでいました。

今年度は「単身高齢者会食会ふれあい体験」が加わり参加者の誘導や司会などのお手伝いをしていただきました。

また「廃油石けん作り体験」では、〈毛呂山町くらしの会〉にご指導いただき、みんな熱心に作業に取り組んでい

ました。社協・ボランティアセンターでは、「福祉ふれあい体験」を実施し、今年度は7つの事業に、57人が参加しました。

# 今年の夏は暑かった！ そして、参加者もみんな熱かった！

★あいあい園ふれあい体験

とき 7月29日(木)~31日(土)(3日間)  
 ところ あいあい園 参加者 2人



体験3日目は夕涼み会のかき氷の手伝いをしました。暑い日で、大賑わいでした。

★第2あいあい園ふれあい体験

とき 7月28日(水)~30日(金)(3日間)  
 ところ 第2あいあい園 参加者 3人



体験3日目は児童館まつりに、利用者とともに模擬店で参加しました。

★単身高齢者会食会ふれあい体験

とき 8月23日(月)~24日(火)(2日間)  
 ところ 老人福祉センター 山根荘  
 参加者 3人



前日はけんちん汁の野菜洗いなど、会食会では、参加者の誘導や司会などの手伝いをしました。

★光の家療育センター利用者とのクッキング体験

とき ①7月28日(水) ②8月4日(水)  
 ところ 光の家療育センター  
 参加者 ①7人 ②16人



風船作りやフルーツパフェ作りを利用者といっしょにやりました。

参加者の声

〈デイサービスセンター体験〉

○おじいちゃん、おばあちゃんにあいさつしたとき、笑って返してくれてうれしかった。

〈保育園体験〉

○慣れてきた子どもたちと別れるのがさびしかった。

〈廃油石けん作り体験〉

○石けん作りで、材料を混ぜるときだんだん重くなって大変だったけど、固まったのが不思議だった。

★廃油石けん作り体験

とき 8月9日(月)~10日(火)(2日間)  
 ところ 福祉会館 参加者 18人



廃油・水・苛性ソーダをよく混ぜるのがコツだそうです、重くなる液体を協力してかき混ぜていました。

埼玉県共同募金会毛呂山町支会

# 地域の福祉、みんなで参加

～赤い羽根共同募金運動がはじまります～

## 10月1日(金)～12月31日(金)

赤い羽根募金が日本で始まったのは1947(昭和22)年。まだ、あちこちが焼け野原でした。戦争が終わって、民間の福祉施設・団体が資金に苦しんでいるときに、募金活動はスタートしました。

戦災孤児や体の不自由な人が大勢いて、たすけあうことが何よりも大切でした。もちろん平和な今も、たすけあいの大切さは変わりません。

共同募金会では、地域においてのたすけあいのネットワークづくり、地域の福祉の裾野を広げる活動の支援に取り組んでまいりますので、みなさんのご理解、ご協力をお願いいたします。



### 募金の実施方法

- 戸別募金：福祉委員（区長）や自治会役員の方に協力いただき、各戸に赤い羽根を配布し、募金を呼びかけます。
- 街頭募金：町内の駅や行事等に出向き、募金を呼びかけます。
- 学校募金：町内の小・中学校及び高等学校へ呼びかけ、校内での募金活動をお願いします。
- 職域募金：町内公共施設や各種団体などに、クオカードや図書カード等の購入による募金を呼びかけます。

### 赤い羽根バッジ・クオカードの販売

寄付金付バッジ、クオカード等を販売いたします。ぜひご協力をお願いします。

#### 《バッジ》

500円以上（全額が寄付）

#### 《クオカード》

1,000円以上

（内500円以上が寄付）

#### 《図書カード》

1,000円以上

（内500円以上が寄付）

※カード額面は500円分です。

■申込み 埼玉県共同募金会毛呂山町支会（社会福祉協議会内）

**一世帯あたりの目標額は  
320円です。**

この募金は寄付金を集めてから助成先を決めるのではなく、運動の開始にあたり事前に必要としている福祉施設や団体等を調査し、目標額（必要額）を定めている計画募金です。強制ではございませんが、募金の趣旨をご理解いただき応分の金額でご協力をお願いします。

**毛呂山町全体の目標額は  
3,777,000円**



## 募金の使い道は？

毛呂山町で集められた募金は、埼玉県共同募金会に送金された後、募金額の50%が毛呂山町社会福祉協議会に配分され、ふれあい・いきいきサロンや、子育て支援事業、社会福祉協力校事業（町内全小学校）、金婚夫婦のお祝いなど、地域に住むさまざまな人のために赤い羽根共同募金は役立てられています。

また、残りの50%は、埼玉県内の民間福祉施設・団体等へ配分されるほか、災害時のための基金として積み立てられます。

## 災害時も赤い羽根

ご協力をお願いします！

埼玉県共同募金会では、赤い羽根共同募金運動で集まった募金の一部を災害時に基金として積み立てています。積み立ててから三年間災害が起こらなかった場合、基金は取り崩されて、特別配分金として県内の事業等に使われます。

また、共同募金会では被害にあつた地域の支援のため、随時義援金の募集を行なっています。集められた義援金は、各被災地の共同募金会、日本赤十字社、報道機関等で構成される「義援金配分委員会」で対象範囲、金額を協議し、被災者に配分される予定です。



## 募金箱設置協力店募集

赤い羽根共同募金運動実施期間中、募金箱設置及びポスター掲示にご協力いただける店舗、企業を募集します。

- ・ 設置期間 10月1日（金）～12月24日（金）
- ・ 設置等を依頼する物

樹脂製募金箱 1個

ポスター・ステッカー 等

ご協力いただける場合は、支会事務局へご連絡をお願いいたします。

## ◎共同募金は税制上の

## 優遇措置が受けられます

共同募金に対する寄付金は、法人税法及び所得税法上の優遇措置が受けられます。

また、地方税法上の住民税についても優遇措置が受けられます。

詳細については支会事務局へお問い合わせ下さい。

埼玉県共同募金会毛呂山町支会（社会福祉協議会内）

☎ 295-3111

## 福祉機器を ご利用下さい

社会福祉協議会では、ケガや病気などで一時的に福祉機器が必要となった方のために、貸出し用の各種福祉機器を用意しております。

なお、短期の利用者への貸出しを目的としていますので、原則として介護保険の被保険者や身体障害者手帳保持者で、該当機器の貸与を受けられることができる場合は本事業の対象とはなりません。

**対象** 毛呂山町社会福祉協議会の会員として登録している世帯及び団体

**機器名** 車いす、介護用ベッド、エアーマット、松葉杖、歩行器等

**期間** 1ヵ月（但し状況により、更新し最長12ヵ月まで利用可能）

**費用** 無料（但し破損等による修理費は利用者負担）

**手続き** 所定の用紙に必要事項を記入し提出

**申込み** 社会福祉協議会事業係

## 使用済み切手 収集しています

現在、みなさんから寄せられた使用済み切手は、ボランティア団体「臥竜切手サークル」を中心に毎月1回、選別・整理され、県内の盲老人ホ

ムひとみ園に送付しています。

「使用済み切手」の収集は誰にでも簡単にできる身近なボランティア活動です。職場や学校、家庭などで始めてみませんか。

★切手の周囲1cmくらいを残して切り取って下さい。

## 訪問 門理容サービス 事業のご案内

在宅でねたきりの高齢者を対象に自宅への訪問理容サービスを実施しています。

申請は随時受け付けますので、ぜひご利用下さい。

**対象者** 65歳以上で常時ねたきり又はそれに準ずる状態のため理容店に出かけることが困難な方

**内容** 理髪（シャンプー及び顔剃りは除く）

※ご自宅に訪問します

**利用回数** 年3回限度（年度途中の申請の場合は回数が異なります）

**利用料（自己負担）** 1回一、〇〇〇円

**申請後の受付先**

埼玉県理容生活衛生同業組合毛呂山理容師会 ☎294-2068

（カットショップなかもやま）

**利用申請・問合せ**  
社会福祉協議会事業係

☎295-3111

# みんなで来てね！ 第20回ふれあい広場

11月7日（日）開催♪小雨決行・順延なし

“福祉に対する理解と思いやりの心を育てる”ことを目指し、すべての地域住民を対象に開催します。福祉団体や施設の活動紹介やステージ発表、模擬店や実行委員による福祉体験など、さまざまな催しが企画されています。楽しみながら、地域の福祉を知る機会です。たくさんの方のご来場をお待ちしています。

また、当日のイベント（福祉体験など）をお手伝いいただけるボランティアも募集しています。一緒にふれあい広場を盛り上げましょう！

**とき** 11月7日（日）午前10時～午後3時

**ところ** 毛呂山町役場前駐車場

**内容** ★ステージ

参加団体、サークルによる演奏など

★福祉体験コーナー

車イス、アイマスクなどの体験

★展示

福祉施設、団体などの活動の様子や福祉機器など

★模擬店

福祉施設、団体による飲食物、手作り作品の販売など



問合せ・ボランティア申込み 社会福祉協議会事業係 ☎295-3111

## 【社会福祉協議会臨時職員募集】

デイサービスセンター臨時職員（介護職）を募集いたします。

職 種	介護職員
募集人員	1人
応募資格	介護福祉士、ホームヘルパー2級以上、いずれかの資格を有する方（要自動車普通免許）
勤務日時	月～土曜日のうち・週3日程度 午前8時45分～午後5時
賃 金	900円（2年目以降920円）
勤務場所	毛呂山町デイサービスセンター （川角303-3）
応募方法	10月4日（月）までに履歴書及び資格証明書のコピーを毛呂山町社会福祉協議会へ提出して下さい。
試験方法	面接試験
採用予定日	10月中旬
申 込 み	毛呂山社会福祉協議会
問 合 せ	☎ 295-3111

## 福祉サービス利用援助事業 （あんしんサポートねっと）

物忘れなどのある高齢者や知的障害・精神障害のある方などで、一人で生活していくには不安がある方が安心して生活を送れるように、定期的に訪問し、援助をします。

こんな悩みはありませんか？

- 介護保険を利用したいのだけれど、利用申請手続きを誰かに手伝ってほしいなあ…。
- 郵便物などの書類が来るけれど、いろいろな種類があってよくわからないなあ…。
- 物忘れがひどくなってきたので、誰か私の代わりに公共料金の支払いをしてくれないかなあ…。
- 家に大切な通帳や土地権利証を保管しておくのは不安だなあ…。

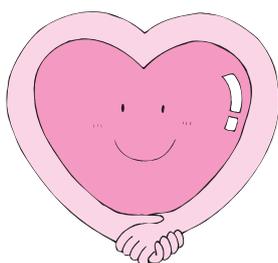
生活支援員が支援いたします。1回1時間まで1,200円程の料金がかかります。以降30分ごとに400円が加算されます。

問合せ…毛呂山町社会福祉協議会  
☎ 295-3111

## 地デジ放送に必要な経費貸付制度

埼玉県社会福祉協議会では、地上デジタルテレビ放送の視聴に必要な「テレビ」や「チューナー」などの機器購入費用や「アンテナ工事」費用などについても生活福祉資金貸付制度の対象としましたので、ご利用下さい。

- 対象世帯 低所得世帯（生活保護世帯は除く）
  - 貸付限度額 50万円以内
  - 貸付利率 連帯保証人有：無利子  
連帯保証人無：年1.5%
  - 償還方法 据置期間（6ヶ月）経過後3年以内
- 【問合わせ】 社会福祉協議会 ☎ 295-3111



・匿名	4,000円
・柴崎安男	10,000円
・(社)毛呂病院福祉フェスタ	50,000円
・滝ノ入口ローズガーデン	50,000円
・毛呂山町ゴルフ連盟	98,500円
・埼玉土建毛呂山東分会	5,000円
・久桜会	50,000円
・岩井克己	744円

【9月1日現在、順不同・敬称略】

△寄付▽

みなさまからお寄せいただいた

寄付金及び寄贈品は次のとおり

です。

これらの寄付は、地域で役立つ

社会福祉事業に使わせていた

きます。

善意をありがとうございます

|| 寄付・寄贈 ||

「あなたの心

疲れていませんか？」

誰もがなりうる「心の病気」。精神保健福祉ボランティアグループ「もこもこ」では、心の居場所「クッキングハウス」を23年間続けている松浦幸子さんとメンバー（当事者）の方々をお招きして講演会を開きます。ぜひ、生の声を聞いて下さい。申込みは不要です、直接会場にお越し下さい。

**日時** 10月13日（水）

13時30分から（13時から受付）

**場所** 福祉会館 会議室

**参加費** 無料

**主催** 精神保健福祉ボランティアグループ「もこもこ」

**問合せ** 社会福祉協議会

☎295-3111

もこもこサロン作品展

「精神保健福祉ボランティアグループもこもこ」が主催する「もこもこサロン」に参加している人達の作品を展示します。

**日時** 10月19日（火）まで

午前9時～午後5時

**会場** 福祉会館ロビー  
社会福祉協議会

☎295-3111

介護者リフレッシュツアーの帰り旅行

（財）さいしん福祉財団（埼玉縣信用金庫設立団体）では、ご自宅で高齢者のご家族を介護されている方を対象に日帰り旅行を実施します。毎日の介護で外出も難しい方に、自分の時間を作っていただき、明日からの活力を養っていただくことを目的にしています。

旅行中のショートステイ利用にかかる費用も主催者が負担します。この機会にリフレッシュされてはいかがでしょうか。

対象者

毛呂山町在住で、ご自宅で介護されているご家族の方。または一時的（6ヶ月以内）に高齢者福祉施設にショートステイやデイサービスにより、被介護者を預けているご家族の方。

日時

平成23年1月19日（水）  
毛呂山町福祉会館8時30分集合

参加人員

先着20人  
（近隣地区参加者含）総勢40人

場所

東京スカイツリーインフォプラザ見学・浅草仲見世散策

費用

無料  
バス代・昼食費および旅行中のショートステイ利用者負担分について旅行前後1日を含め最長3日間分（1割負担額・食事代・住居費・最高一・〇〇〇円以内）の費用は、さいしん福祉財団が負担します。ただし（特別室・個室は除く）

申込み期間・問合せ

平成22年10月4日（月）～  
12月1日（水）

（ただし、定員になりしだい締切）

毛呂山町社会福祉協議会

☎295-3111  
さいしん福祉財団  
☎048-527-6065

社会福祉法人

毛呂山町社会福祉協議会

（毛呂山町福祉会館内）

〒350-0465 埼玉県入間郡毛呂山町岩井西5丁目16番地1

電話：049-295-3111 FAX：049-295-7258

《ご利用時間》

月曜日～金曜日／8：30～17：15

（祝日・年末年始を除く）

